

大阪府へTEC-FORCE派遣

～平成30年大阪府北部を震源とする地震～

TEC-FORCE Technical Emergency Control FORCE



ブロック塀の応急危険度判定調査を行う建築班



平成30年6月

国土交通省 中部地方整備局

TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）の概要

TEC-FORCEとは

- 大規模な自然災害等に際して、被災自治体に対し、被災状況の迅速な把握、被害の拡大の防止、被災地の早期復旧等に関する技術的な支援を円滑かつ迅速に実施するため、平成20年4月に創設
- 国土交通省災害対策本部長の指揮命令系統のもと、全国の地方整備局等の職員が活動
- 中部地方整備局の職員の内1,396名が隊員として任命（平成30年4月現在）

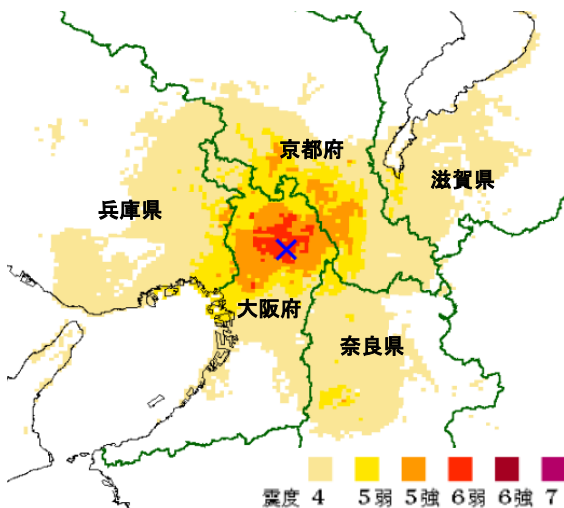
大阪府北部を震源とする地震に係る被害の概要

地震の概要

6月18日（月）午前7時58分頃発生。地震の規模はM6.1、最大震度6弱を大阪市北区・高槻市・枚方市・茨木市・箕面市の5市区で観測した。

この地震により、小学校のプール沿いのブロック塀が倒れ、登校途中の小学生が下敷きとなって死亡したのをはじめ、計4名が死亡した。また、大阪府を中心に各地で住家被害やライフラインの不通及び交通機関の大混乱が発生した。

推定震度分布図（気象庁発表）



その後の地震活動（気象庁発表）

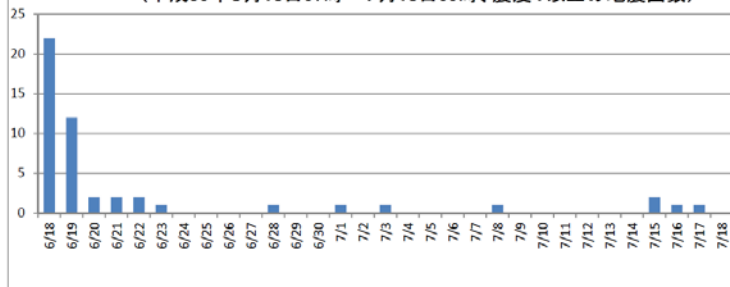
時間帯	最大震度別回数										震度1以上を観測した回数	
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計	
6/18 07時～24時	14	6	1	0	0	0	1	0	0	22	22	
6/19 00時～24時	6	3	2	1	0	0	0	0	0	12	34	
6/20 00時～24時	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	36	
6/21 00時～24時	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	38	
6/22 00時～24時	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	40	
6/23 00時～24時	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	41	
6/24 00時～24時	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	41	
6/25 00時～13時	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	41	

被害状況（総務省消防庁発表）

■ 人的被害	
死者	4名
負傷者（重傷）	6名
負傷者（軽傷）	419名
■ 物的（住家）被害	
全壊	9棟
半壊	87棟
一部破損	27,096棟

（消防庁情報：7月5日18:00現在）

大阪府北部の地震活動
回数（回）（平成30年6月18日07時～7月18日09時、震度1以上の地震回数）



高槻市の被災状況（近畿地方整備局HPより）

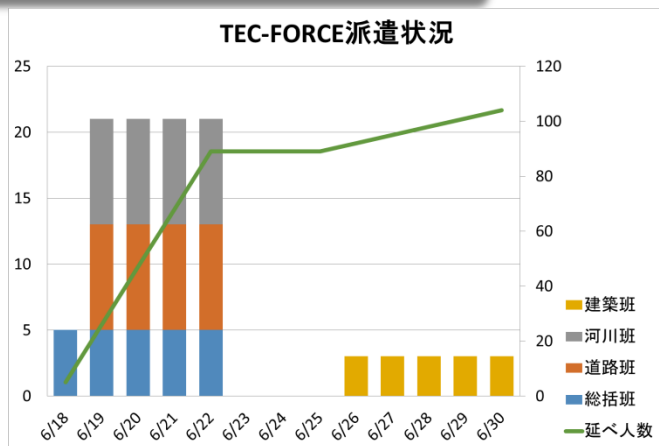
TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）の活動

TEC-FORCE派遣の概要

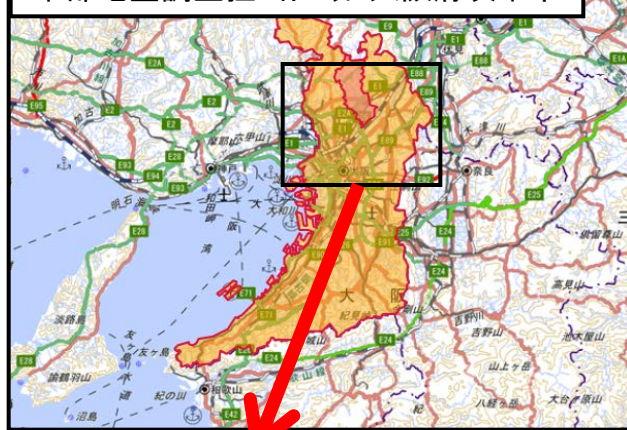
大阪府北部地震では中部地方整備局から、先遣班1班、被災状況調査班5班（道路2班、河川2班、建築1班）の計6班（派遣実人数24名。延べ人数104名）を近畿地方整備局及び茨木市役所へと派遣した。

地震当日の6月18日から6月30日にかけて、茨木市の道路・河川の被災状況調査、小・中学校のブロック塀応急危険度判定調査を実施し、二次災害の防止に関する技術的支援をおこなった。また、近畿地方整備局では被害情報の収集をおこない、被災状況の迅速な把握に努めた。

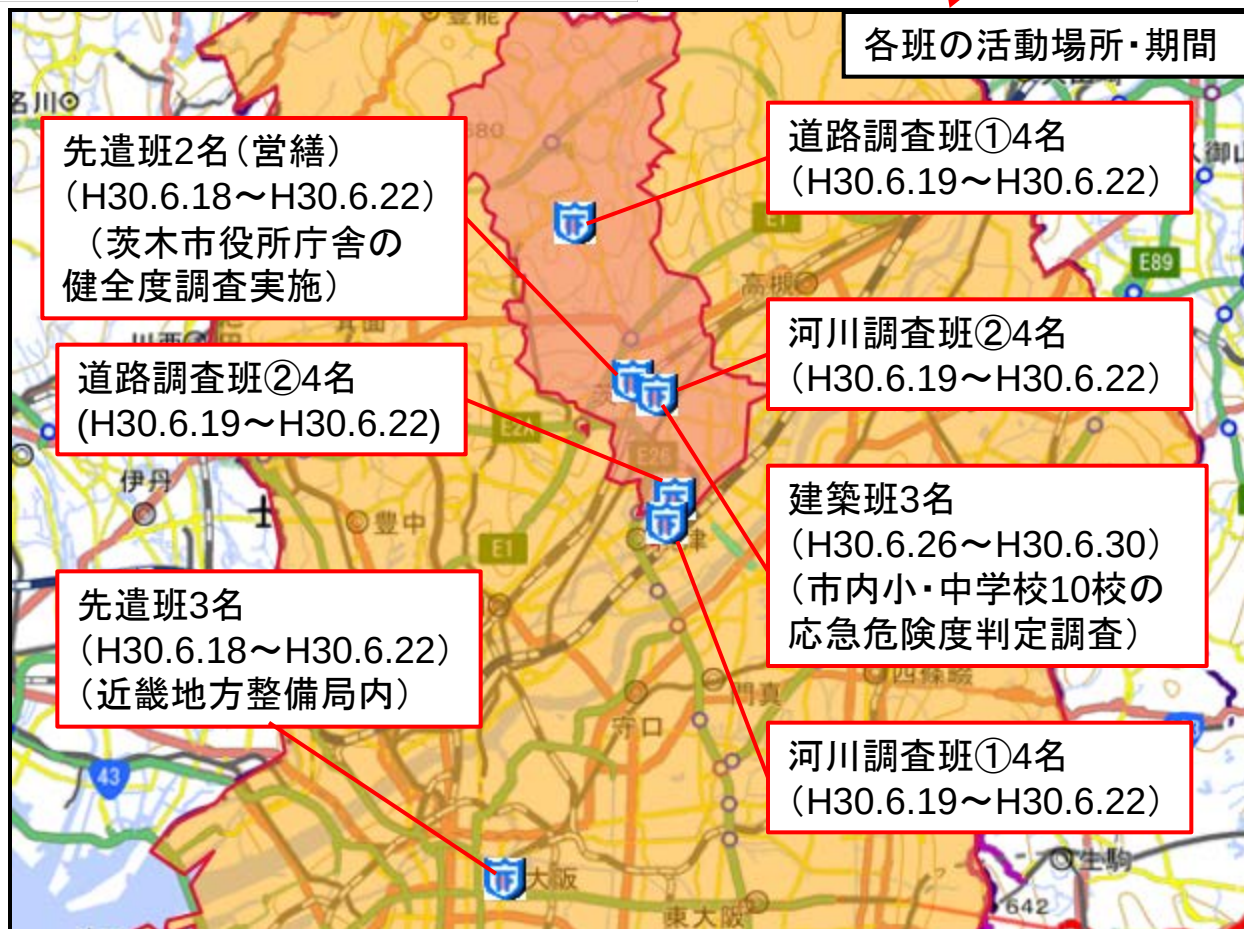
TEC-FORCE活動位置図



中部地整調査担当区域：大阪府茨木市



各班の活動場所・期間



隊員の活動状況について

現地での調査にあたっては、自治体職員や地域住民より、意見・要望等を聞き取りつつ作業を行った。



先遣班



先遣班(営繕)



道路調査班①



道路調査班②



河川調査班①



河川調査班②

調査結果の報告・石井国土交通大臣の激励

大阪府茨木市の被災状況調査を中心に活動をおこない、福岡洋一 茨木市長に対して調査結果を報告した。
また、石井啓一 国土交通大臣が被災地を視察し、各地方整備局のTEC-FORCE隊員を個別に激励した。



国土交通省

国土交通省 中部地方整備局 企画部 防災課
〒460-8514
名古屋市中区三の丸2-5-1
名古屋合同庁舎2号館 Tel:052-953-8357
URL:<http://www.cbr.mlit.go.jp>

平成30年8月1日作成